

中部電力株式会社浜岡原子力発電所原子炉設置変更許可申請（1号、2号、3号、4号及び5号原子炉施設の変更）の概要について

平成22年7月
原子力安全・保安院

目 次

1. 申請の概要.....	1
2. 工期.....	1
3. 変更の工事に要する資金の額	1
4. 変更の概要.....	2

1. 申請の概要

(1) 申請者

中部電力株式会社

代表取締役社長 社長執行役員 三田 敏雄（平成 22 年 6 月 25 日より水野 明久）

(2) 発電所名及び所在地

浜岡原子力発電所

静岡県御前崎市佐倉

(3) 原子炉の型式及び熱出力

1 号、2 号、3 号及び 5 号炉

型式 : 濃縮ウラン、軽水減速、軽水冷却、沸騰水型

熱出力 : 1 号炉 1,593MW（平成 21 年 11 月 18 日廃止措置計画認可）

2 号炉 2,436MW（平成 21 年 11 月 18 日廃止措置計画認可）

3 号炉 3,293MW

5 号炉 3,926MW

4 号炉

型式 : 濃縮ウラン燃料、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料、軽水減速、
軽水冷却、沸騰水型

熱出力 : 4 号炉 3,293MW

(4) 申請年月日

平成 21 年 10 月 16 日（平成 22 年 4 月 27 日一部補正）

(5) 変更項目

廃棄物減容処理装置建屋（第 1 建屋）に設置している固体廃棄物処理系の固化装置（1 号、2 号、3 号、4 号及び 5 号炉共用）の固化材のプラスチックからセメントへの変更。

2. 工期

着工：平成 23 年 4 月

竣工：平成 24 年 12 月

3. 変更の工事に要する資金の額

約 21 億円

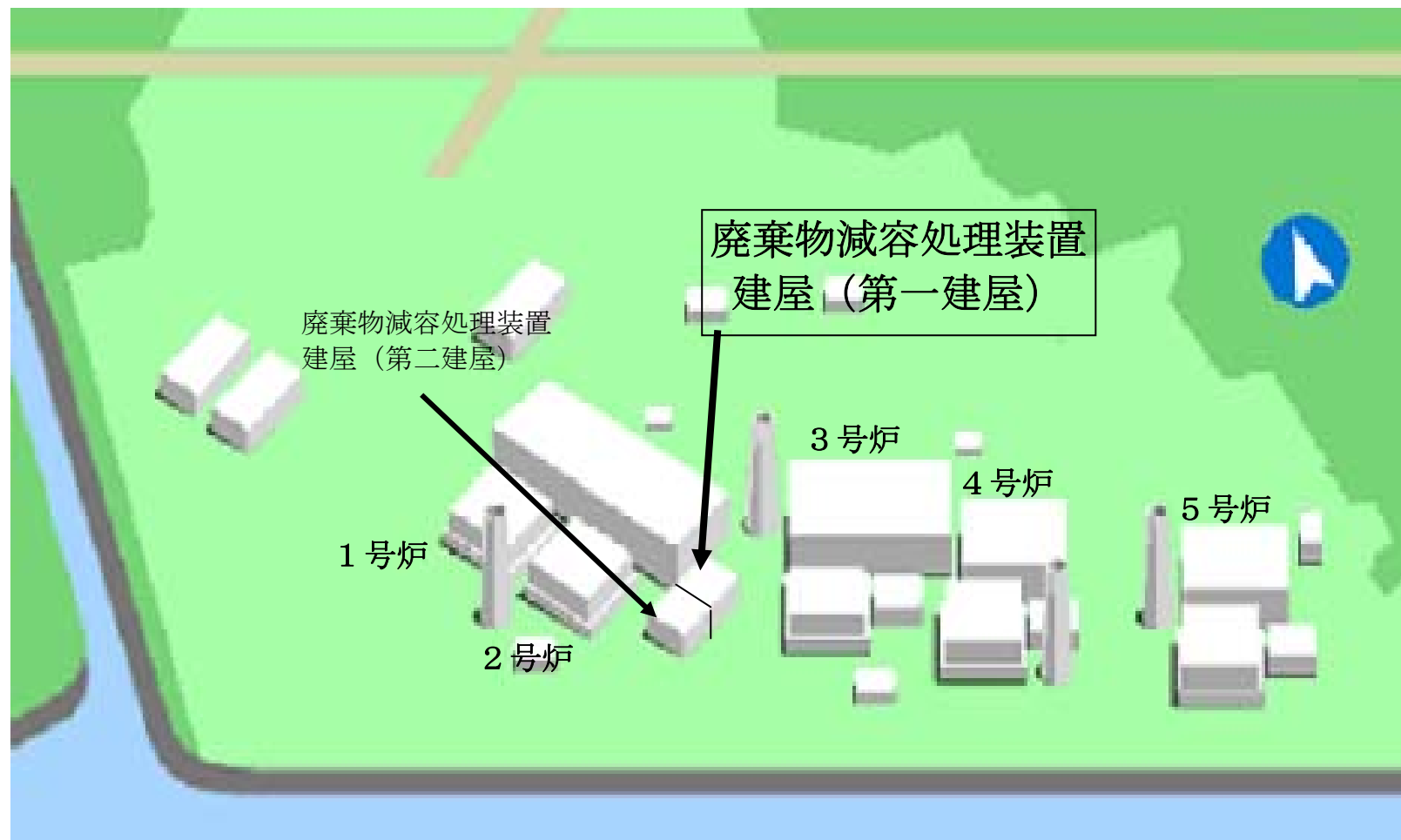
4. 変更の概要

濃縮廃液、使用済樹脂（原子炉冷却材浄化系^{*1}、燃料プール冷却浄化系^{*1}、復水系及び液体廃棄物処理系）及びスラッジ（復水系^{*2} 及び液体廃棄物処理系）を固化するために廃棄物減容処理装置建屋（第 1 建屋）に設置した固化装置（1 号、2 号、3 号、4 号及び 5 号炉共用）の固化材をプラスチックからセメントに変更する。

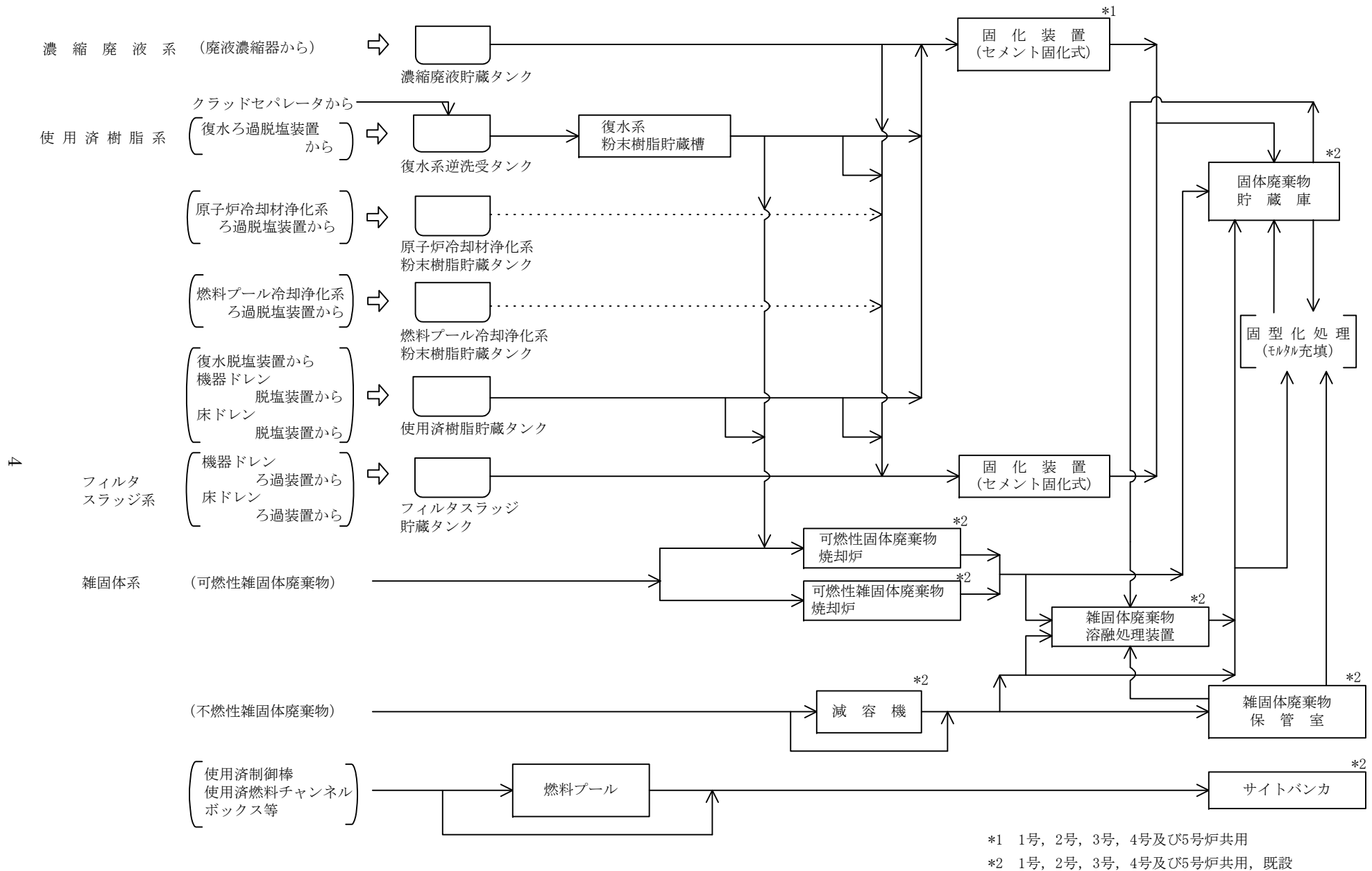
発電所一般配置図を第 1 図に、固化材変更後の固体廃棄物処理系系統概要を第 2 図～第 6 図に示す。

^{*1} 原子炉冷却材浄化系及び燃料プール冷却浄化系の樹脂をプラスチック固化対象としているのは 3 号、4 号及び 5 号炉。

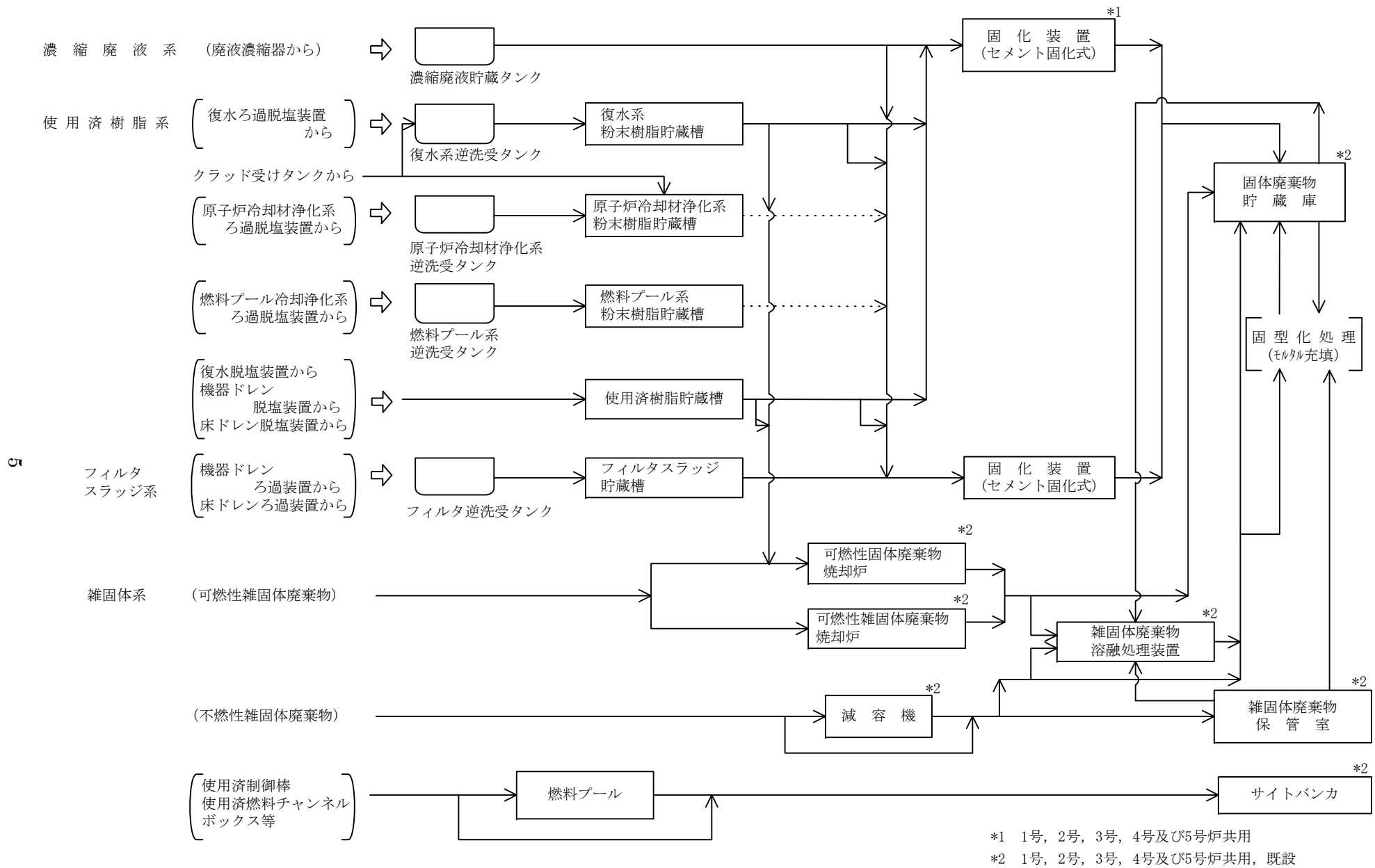
^{*2} 復水系のスラッジをプラスチック固化対象としているのは 4 号及び 5 号炉。



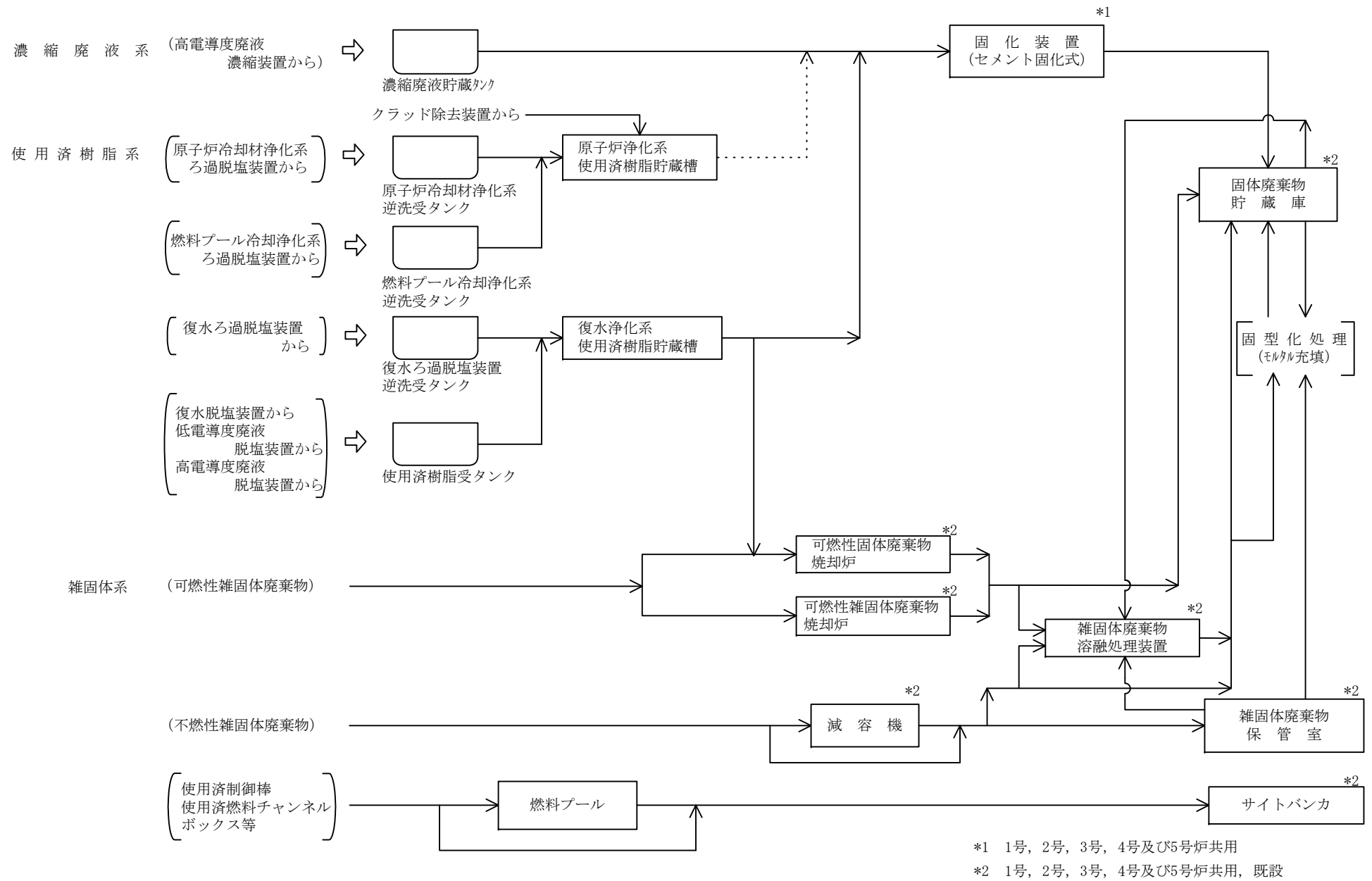
第1図 発電所一般配置図



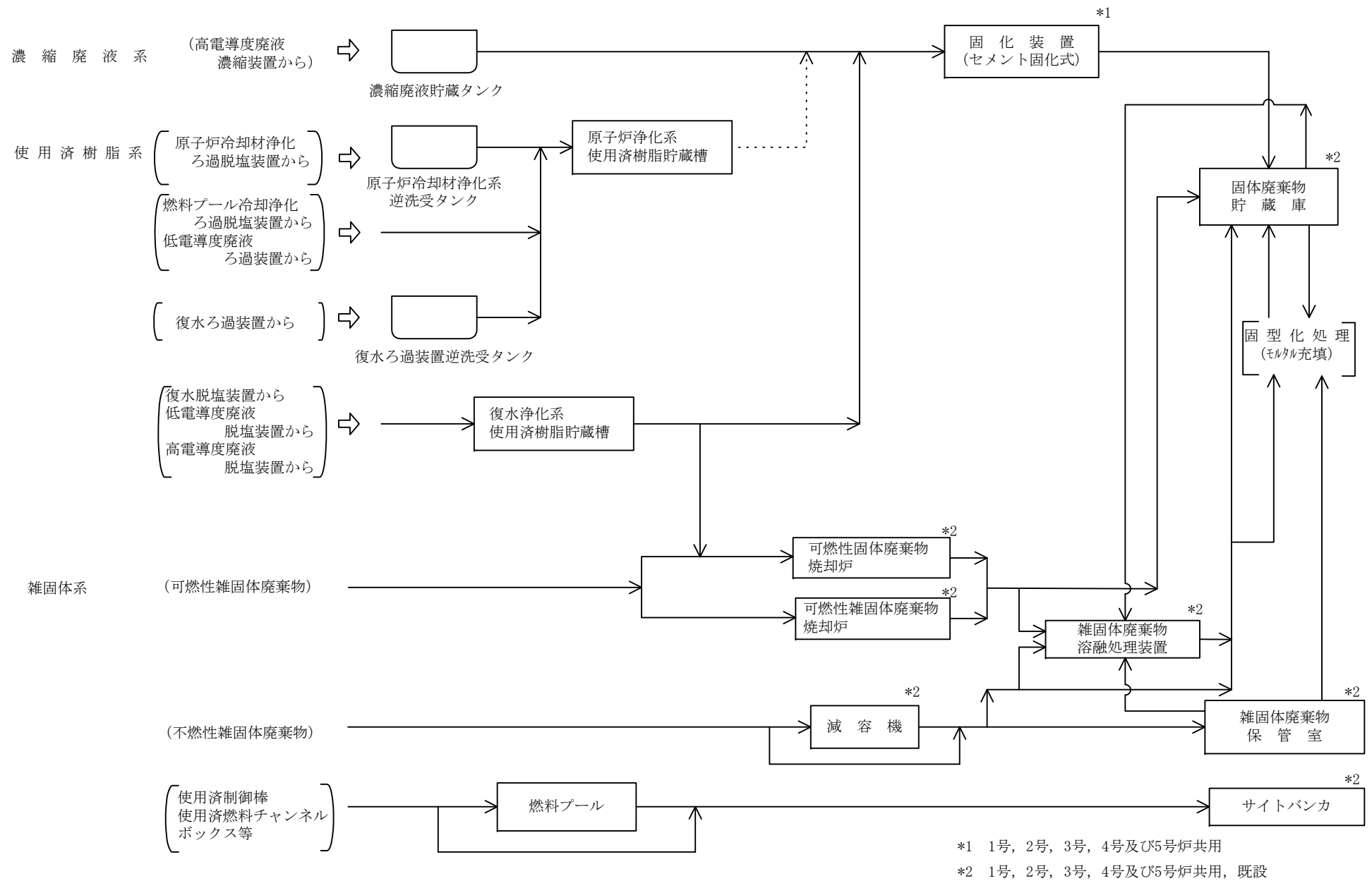
第2図 固体廃棄物処理系系統概要図 (1号炉)



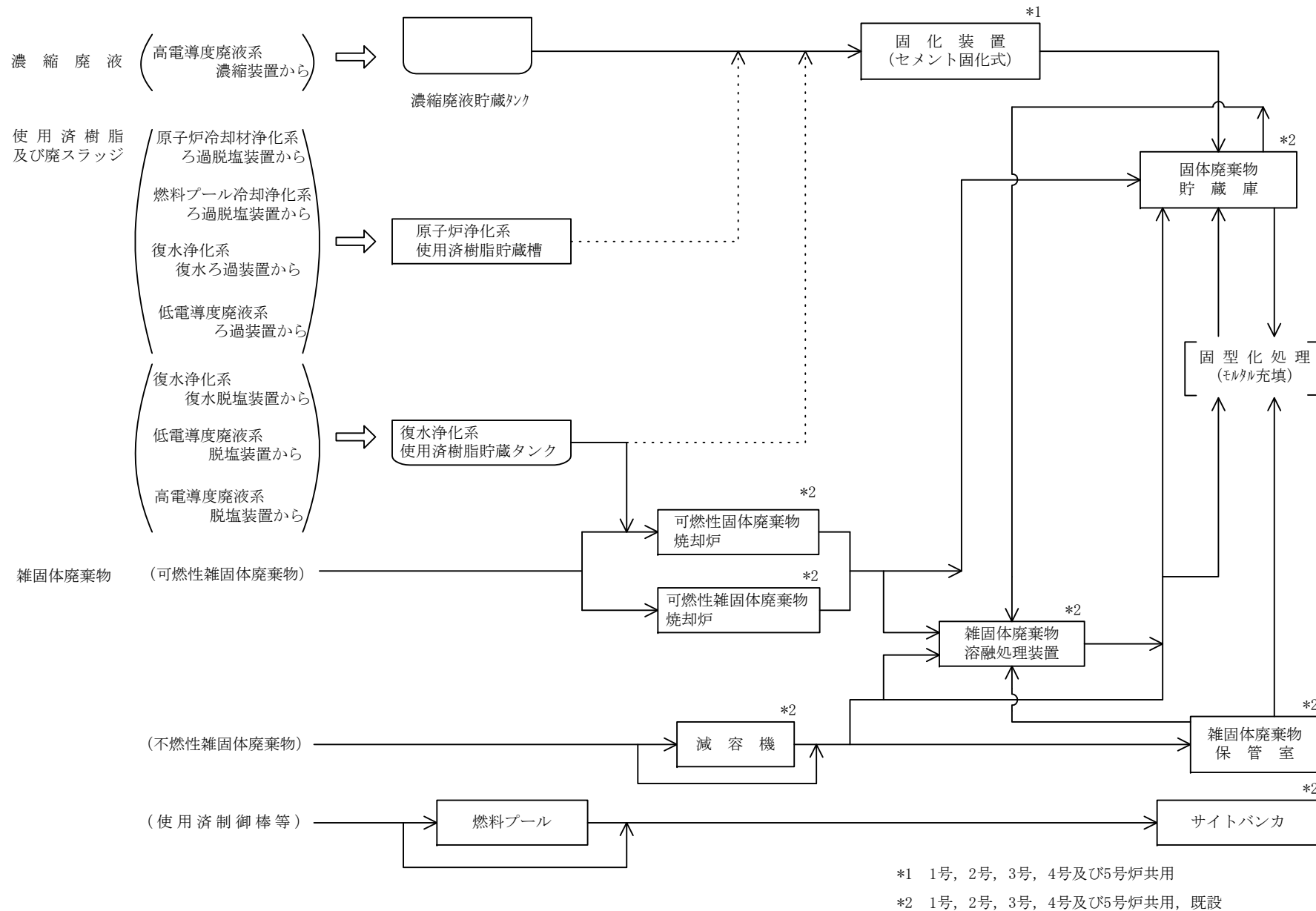
第3図 固体廃棄物処理系系統概要図 (2号炉)



第4図 固体廃棄物処理系系統概要図 (3号炉)



第5図 固体廃棄物処理系系統概要図 (4号炉)



第6図 固体廃棄物処理系系統概要図（5号炉）